日本ソーシャル・イノベーション学会 第4回(2022年度)年次大会 【B:研究・実践スライド発表】

■11月27日(日) 12:45-14:25

G モデレーター 品川啓介(福岡女子大学女性リーダーシップセンター教授):SI手法の探求 会場:KMB202

政治学教育から目指すイノベーション 一政治学授業にPQモデルによるメンタルフィットネスをもちこむー	三竹 直哉 (オンライン発表)
「夢検定」によるソーシャル・イノベーションの実践報告	琵琶 博之
医療現場の困りごと解決のためのピックソン(ワークショップ)開催報告	松永早苗 織田真理 西垣孝行 島岡未来子
方言教材制作を通した地域での学びの可能性 一島根県隠岐の島町をフィールドに一	田尾 俊輔

H モデレーター 大石尚子(龍谷大学准教授):SIモデルの開拓

会場:KMB204

バイオ炭の炭素貯留によるカーボンマイナスのビジネス・エコシステムの形成 一株式会社南部町バイオマスエナジーの事例—	依田 祐一
アニメ聖地巡礼者と地域住民の協働による地域づくり	今井 夏菜子
発達障害療育分野におけるソーシャル・イノベーションに関する実践的研究	北田 健二

I モデレーター 佐野淳也(大阪成蹊大学准教授):課題発見とSI

会場:KMB208

認知されていない産後クライシスの課題と現状、改善に向けた取組事例	田中 美賀子
不登校児童生徒の学習等支援	加藤 明日香
超高齢化社会を見据えた「公共空間」の社会的拡充に関する考察〜高齢者の健康寿命延伸に向けた「コミュニティ・ビジネス」創出のための「場」の確保の観点から〜	東海林 伸篤 (オンライン発表)
若者にとっての地域の居場所の意義 一富山県内のコミュニティカフェの事例から	野村 美里

J モデレーター 阿部直也(東京工業大学教授):SIの成果

会場:KMB211

消費者教育とソーシャル・イノベーション ―近江八幡市における担い手へのインタビュー調査より―	雪 美保子
ヴァナキュラー(俗)としての食の伝統を活かした地域教育の可能性	水野 璃名人
同一空間型のエコシステム 一同一空間型個別指導塾マナビノバとPaKTの活動を事例として一	松榮 秀士
いけばな療法の方法論を用いたフラワーアレンジメント教室の実践	吉本 佳美

K モデレーター 関根千佳(株式会社ユーディット 会長兼シニアフェロー):SIの普及

会場:KMB212

遊具「砂場」の環境改善プロジェクト 一2022年度(コロナ禍からの挑戦)の事例研究—	笠間 浩幸
チームにおける関係の質が深まる要素とは 一般社団法人こころ館の研修を通して一	松原 明美 井上 良子
米国およびカナダとのいけばな療法の協働実践に向けた試み	浜崎 英子